

## 事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和5年3月17日

事業所名 トーマス・ジュニア入間

		チェック項目	はい	どちら も いい くない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6				
	②	職員の配置数は適切である	4	4	1		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	2	6		段差や、手すりの必要な場所での補助や配慮に努める
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	6			
	⑤	保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	1			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	1	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	6			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	1			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	1	1		
適切 な 支 援 の 提 供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	2	1		定期的ツールを見直し、確認していくよう努める
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	2	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	1			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	4			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	7	1			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	6	2	1		職員全体に周知できるよう、記録して残すことを徹底するよう努める
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	3			
	⑰						

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	4			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8	1			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	6	2	1		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	2			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	8	1			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	8			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	3	2		積極的に情報共有を行うよう努める
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	5			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	3			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5	3	1		地域交流を軸に長期休業などを利用して機会を設けるよう努める
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	1	8			情報共有の面でも積極的に参加できるよう努める
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	1			
	㉙	保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6	2	1		保護者とのつながりを多く持ち、日頃から状況の把握、情報共有に努める
		⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	2		

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9				
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	5	2		積極的に保護者会の開催に努める
	③③	子どもや保護者がらの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	2			職員全体で周知し、適切に対応できる体制を整えるよう努める
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	2			活動の様子など簡潔に伝え、わかりやすく情報提供をするよう努める
	③⑤	個人情報に十分注意している	9				
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4	4		事業所への理解を深めるために、地域交流の機会を多く持つことが目標
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9				
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	1			避難場所の認識、地域の作りなど、事前に調査し、訓練をしている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9				定期的に研修を行い、常に意識して対応するよう心がけている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8	1			全体で研修を行い、職員が共通認識を持つよう努めている
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	3			定期的のアレルギー症状や、薬などを全体で把握し対応できるよう努める
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9				細かな部分での事例も多く作成し、情報資料として残すよう努める

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。